第4講 【古代編】東アジア世界の特質
PART2 秦と漢の中国統一 1

Chapter 1　秦の統一と前漢の成立

目標
秦が中国統一を成しとげた意義について理解しよう。
前漢が成立した経緯について学ぼう。

1　秦の中国統一とその支配

秦の勢力図

①秦の全国統一

A　前221年，6国を征服した**秦**が中国を統一

B　秦王の政が**皇帝**の称号を初めて用いる。のちに〔　　　　　　〕と呼ばれる

※皇帝とは「光り輝く帝」の意味で，以後，統一君主の称号となる。

C　**咸陽**を首都とする

②秦の全国統治

A　封建制を廃し，全国を郡と県に分け，中央から官吏を派遣して治めさせる〔　　　　　　〕を敷き，中央集権化を進める

B　言論や思想を統一するため，農業，医薬，占い以外の書物を没収して焼却する〔　　　　〕，批判的な儒家を生き埋めにする〔　　　　〕を強行

C　諸国で異なっていた**度量衡**（長さ・容積・重さ），文字，貨幣，車軌を統一

③秦の対外政策

A　騎馬遊牧民族の〔　　　　〕を討ち，オルドス地方を奪取

B　匈奴の侵入を防ぐため，〔　　　　〕を修理・拡張　※のちの万里の長城。

C　中国南部を征服して南海郡などを設置

④秦の滅亡

始皇帝の没後，秦の厳しい政治に対する人々の不満が爆発

A　前209年，陳勝・呉広による農民反乱〔　　　　　　　　　　　　〕がおこる

B　前206年，**劉邦**が咸陽を占領。わずか15年で秦が滅ぶ

2　前漢の成立と統治

農民出身の〔　　　　〕が楚の貴族出身の〔　　　　〕を倒して中国を統一する。

①〔　　　〕の建国

A　前202年，**劉邦**が**高祖**として即位

B　〔　　　　〕を都とする　※高祖が建てた統一王朝を**前漢**（前202～後8年）と呼ぶ。

②漢の統治制度

高祖は直轄地には**郡県制**を敷き，東方諸国には皇族や功臣を王・侯に封じて支配させる**封建制**を導入。郡県制と封建制を併用したこの制度を〔　　　　　〕と呼ぶ

③対外政策と周辺諸国

A　前200年，冒頓単于率いる〔　　　　〕に大敗　※以後，漢は匈奴に対して和親政策を取る。

B　中国南方には南越国が，朝鮮半島には衛氏朝鮮が建国

④諸侯王との対立

政治が安定すると，高祖は諸侯王を抑制。反発した諸侯王が高祖の死後，反乱をおこす

A　前154年，第6代**景帝**が諸侯王の反乱〔　　　　　　　　　　〕を鎮圧

B　乱後，諸国にも**郡県制**を導入。諸国はしだいに弱体化　※以後，中央集権体制が進んでいく

まとめ

秦王政が中国を初めて統一すると，皇帝の称号を用いた。

劉邦が項羽を破り前漢を建てると，皇帝に即位し高祖となった。

Chapter 2　前漢の内政と外政

目標
武帝の経済政策について知ろう。
武帝期はどのような外政を行ったのだろう。

1　武帝期の内政と統治

前２世紀後半，第７代皇帝〔　　　　　〕（位前 141 年～前 87 年）が漢王朝の最盛期を現出。

①武帝の統治政策

A　地方長官の推薦によって官僚を登用する〔　　　　　　　　　〕を実施

B　儒家の**董仲舒**の意見を入れて徳や礼を重んじる〔　　　　　〕を官学とし，思想の統一を図る

※『**易経**』『**書経**』『**詩経**』『**礼記**』『**春秋**』の５つの経典（**五経**）を整備し，儒学を教授する**五経博士**を設置。

②武帝の経済政策

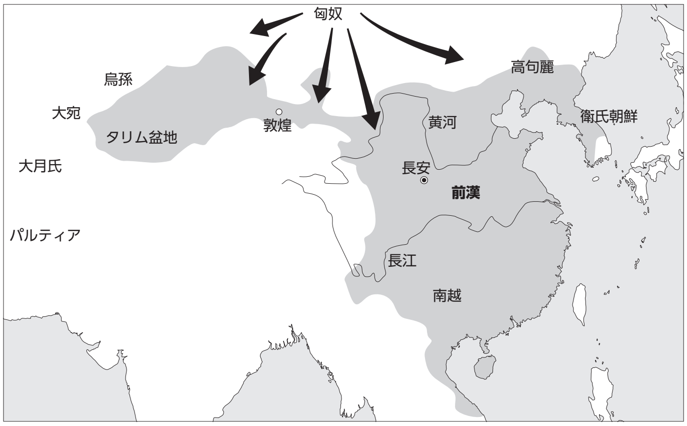
A　外征費用獲得のため，**塩**，**鉄**，**酒**を〔　　　　　〕にした

B　新たな貨幣である〔　　　　　　　〕を鋳造

C　国家が地方の産物を他の地方へ輸送して物価を調整する〔　　　　　　　〕と，地方で物価が下がるとその産物を国家が買い入れて貯蔵し，物価が上がると売りに出す〔　　　　　　　〕を実施

五銖銭

2 武帝の外政



前漢最大領域

武帝は対外政策を積極的に推し進めて勢力を拡大した。

①北方の動き

騎馬遊牧民族の〔　　　　〕にたびたび攻撃を加えて，ゴビ砂漠の北に追いやる

※以後，オルドス地方にも勢力を伸ばす。

②西方の動き

A　匈奴を挟みうちにするため，〔　　　　〕を西方の**大月氏**に派遣

※大月氏との同盟には失敗するも，張騫によってもたらされた西域地域の情報は，西方進出の足掛かりとなる。

B　匈奴の侵入に備えるため，河西地方に**敦煌郡**など４郡を設置

C　西方のパルティア王国との交易路である**シルクロード**の東半分を支配

③東方の動き

A　前 108 年，朝鮮半島に遠征して〔　　　　　　〕を征服

B　朝鮮北部に〔　　　　　〕など４郡を設置し，朝鮮半島でも郡県制を施行

④南方の動き

A　前 111 年，中国南方の〔　　　　　〕を征服

B　**南海郡**など９郡を設置し，ベトナム北部にまで勢力を拡大

まとめ

武帝は均輸・平準法で物価の安定を図ると，塩・鉄・酒の専売を行い財政基盤を確保した。

匈奴討伐のために張騫を西域に派遣したほか，朝鮮やベトナム北部に郡を設置して支配した。

第 4 講　PART 2　確認問題

1 前 221 年に中国を統一した国を何というか。

① 魏　② 秦
③ 晋　④ 楚

2 前 221 年に中国を統一した国の皇帝が言論や思想を統一するために行った弾圧を何というか。

① 党錮の禁　② 易姓革命
③ 焚書坑儒　④ 商鞅の変法

3 前 221 年に中国を統一した国の皇帝が全国を統治するために行った政策を何というか。

① 郡県制　② 郷挙里選
③ 均輸・平準法　④ 郡国制

4 前 202 年に漢を建国して，初代皇帝となった人物はだれか。

① 項羽　② 曹操
③ 劉邦　④ 劉備

5 前 154 年，漢の景帝のときにおこった諸侯王の反乱を何というか。

① 陳勝・呉広の乱　② 赤眉の乱
③ 黄巾の乱　④ 呉楚七国の乱

6 漢の武帝が実施した, 地方の長官に有能な人材を推薦させる官吏登用法を何というか。

① 九品中正　② 郷挙里選
③ 科挙　④ 均輸・平準法

7 武帝によって西方の大月氏に遣わされた人物はだれか。

① 董仲舒　② 鄭玄
③ 張騫　④ 蔡倫

8 前 2 世紀初めに朝鮮半島に建国され, のちに武帝によって征服された国を何というか。

① 李氏朝鮮　② 高句麗
③ 衛氏朝鮮　④ 百済

第 4 講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：②　**秦王政**のときに中国統一に成功し，新たな君主の称号である「**皇帝**」を名乗った。

2 解答：③　始皇帝は，実用書以外の書物を焼き捨て（**焚書**），政治に批判的な儒家を捕らえて生き埋めにした（**坑儒**）とされる。

3 解答：①　**郡県制**は，全国を郡と県に分け，中央から官吏（役人）を派遣して治めさせる制度。直轄地を郡県制，地方を封建制で治める制度は郡国制という。

4 解答：③　**劉邦**は，前 209 年の陳勝・呉広の乱をきっかけに挙兵し，前 206 年に秦の都の咸陽を陥落させた。その後，対立していた項羽を破って**漢**を建国した。

5 解答：④　**呉，楚などの７国**が同盟して反乱をおこしたが，短期間で鎮圧された。

6 解答：②　**郷挙里選**は，優秀な人材を地方長官に推薦させる制度だが，実際には，豪族の子弟が多く推薦されて官僚になった。

7 解答：③　**張騫**は，大月氏と匈奴挟撃の同盟を結ぶために派遣されたが，大月氏に匈奴と戦う意志はすでになく，目的を達することはできなかった。

8 解答：③　**衛氏朝鮮**は，衛氏によって建国された。